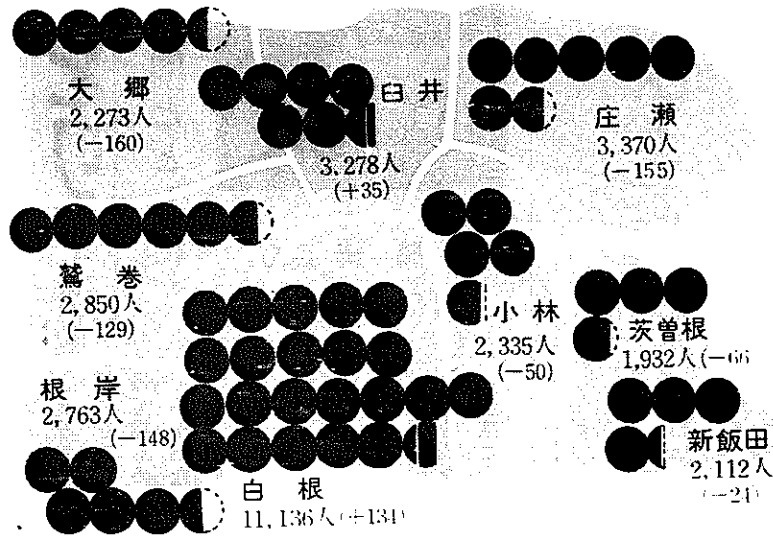


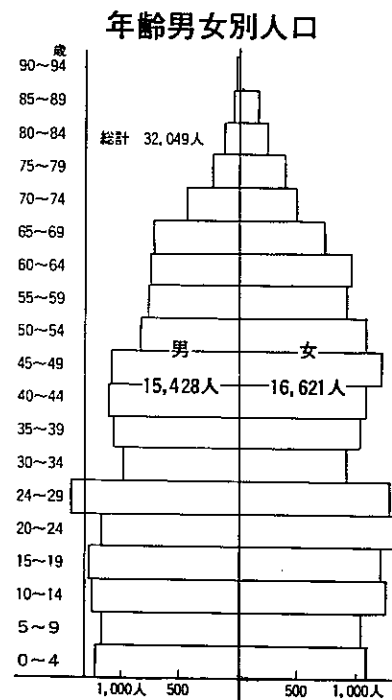
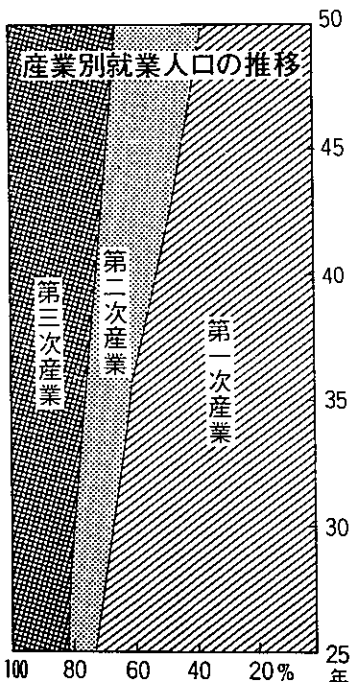
昭和50年国勢調査結果

人口の減りはゆるやか 今後は増える傾向も

地区別の人口



凡例 ● = 1個 500人
点線は45年調査
()内は45年と比較



50年10月1日に行われた、国勢調査の結果がまとまりました。

これによると、白根市の人口は32,049人で前回の45年調査より563人減っています。

これを地区別にまとめたのが左の図です。45年に比べ、白根地区が134人、白井地区で35人と増えているだけで、そのほかの地区は減っています。

しかしながら、全体としては減少はゆるやかで、今後の総人口は増える傾向にあることが予想されます。

■町内、部落別人口ベストテン

- ①戸頭—728人
- ②白井—614人
- ③桜町1—554人
- ④日の出町—534人
- ⑤山崎興野—521人
- ⑥みのろ—455人
- ⑦下茨—412人
- ⑧古川—406人
- ⑨上塩俵—380人
- ⑩高井興野—380人

将来は老人社会も？

では、年齢別人口をみてみましょう。グラフのピラミッドは円筒型で、少産少死の都市型人口構造を示しています。

また、平均寿命のアップで、本市においても高齢化の傾向が強まりつつあります。

このことは将来において、老人社会が到来することが予想されます。

一世帯当たりの人口も、前回の4.9人から4.6人とさらに減っていますが、このような人口構造は、次に紹介する産業経済と密接な関係があるようです。

2、3次産業の伸びが人口の増に

産業別就業者のうつりかわりでは、第1次産業（主に農業）が減り、第2次（主に工業）、第3次（主に商業）産業が増えています。

これは、農業の機械化と省力化、商工業の積極的振興導入、ベッド・タウンの誘致などによるところが大きいためです。

この結果、第2次、第3次産業の振興が著しい白根地区などに、人口が集まるといった現象がみうけられます。

以上のことから今後の予想としては、少産少死、核家族化、高齢化などの全国的な特色がよりこくなり、市民の生活や意識にも静かな変化もたらされることになるでしょう。

市営住宅の入居者を募集

市営住宅の入居者を募集しています。

■募集住宅

種別	住宅名	戸数	月額家賃
第一種	新鯉湯	1	2,500円
第二種	戸頭	1	1,100円
第二種	菱湯	1	2,000円

■入居資格

- ①住宅に困る人で、いっしょに入居する親族（内縁関係、婚約者をふくむ）があること、
- ②月収が、第一種では47,000円をこえ81,000円以下。第二種は47,000円以下の人

■申し込み・問い合わせ先

6月20日までに、厚生係（☎2111☎247）へ。なお、申し込み用紙は同係にあります。

白寿荘の料金が改正

お年寄りは現行のままです

6月1日から、白寿荘の使用料金が、お年寄りを除く一般利用者について、改正されました。

利用者	区分	改正料金	
		料金	団体料金
一般 (小学生以上)	市内	200 (100)	120 (60)
	市外	250 (150)	150 (90)

()内は旧

※個室料金は、一律500円

職員募集

白根商工会（☎72-4181）では職員を募集しています。

▷女子=1人 ▷年齢=18歳から25歳まで ▷資格=珠算、簿記3級以上で、なるべく経理事務の経験がある人 ▷6月15日まで履歴書を持参のこと

交通事故相談

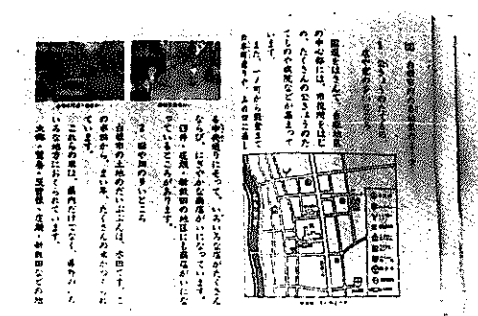
▶とき 6月8日 午前10時から午後3時 ▶ところ 市役所 ▶相談員 県交通事故相談員

社会科

しっかりと勉強してネ

小三用の副読本ができました

小学校三年生の社会科副読本「のびゆく白根市」が、できました。この副読本——昨年小学校の先生方が中心となり、編集作業を進めてきたもので、その苦勞が百十ページにわたります。



▲市役所屋上は、ちびっ子たちの学習の場です

ひとこと



鷺巻小3年 肥田一夫君

「わたしたちは、三年生になつてから、社会科の学習で、まづ学校のまわりのようすをしらべ、それを絵地図にまとめてみたりしました……田や畑、道路などを地図でたしかめながら、白根市全体の様子についてしらべましょう」
こんな書きだしの文章で始まる副読本——

子どもたちから「自分たちの住んでいる白根市を、よりよく知ってもらおう」と、つくられたもの……。内容もバラエティに勉強しています。

本を読んでみたら、とってもわかりやすいでした。そして、白根市がこんなに大きいのかなーと思いました。いろいろなしごとがたくさんあるんですね。